

（宛先）小矢部市長

小矢部市農業委員候補者推薦書

1 推薦を受ける者

私は、推薦を受け、小矢部市農業委員会の委員の候補者となることを承諾します。

ふりがな	のうぎょう たろう	性別	職業
氏名	農業 太郎	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	農家
住所	〒932-〇〇〇〇 小矢部市△△ 〇〇番地	電話番号	
		(0766) 〇〇-〇〇〇〇	
生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇日生	年齢	〇〇 歳
経歴	昭和〇〇年 就農 平成〇〇年 認定農業者として認定を受ける 平成〇〇年 △△地区生産組合長		
農業経営 の状況	主な経営作目： 水稻、大豆	耕作 面積	〇〇〇〇 a
認定農業者 等であるか 否かの別	<input checked="" type="checkbox"/> 認定農業者（個人または法人の役員）である。 <input type="checkbox"/> 認定農業者等の要件（別紙一覧）に該当する。 （該当する条項を○で囲んでください：イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ） <input type="checkbox"/> いずれにも該当しない		
農地利用最適 化推進委員へ の推薦状況	農地利用最適化推進委員への推薦を <input type="checkbox"/> 受けている <input checked="" type="checkbox"/> 受けていない		

## 2 推薦者

小矢部市農業委員会の委員の選任に関する規則第7条第1項の規定により、前記1の者を小矢部市農業委員会の委員の候補者として推薦します。

ふりがな	おやべ いちろう	性別	職業
氏名	小矢部 一郎	<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	農家
住所	〒932-0000 小矢部市△△ 〇〇番地	電話番号	
		(0766) 〇〇-〇〇〇〇	
生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇日生	年齢	〇〇 歳
推薦の理由	被推薦者は昭和〇〇年に就農後、経営規模を拡大し、平成〇〇年には認定農業者としての認定を受けている。 また、△△地区の生産組合長の経験もあり、地域の農業に貢献してきた。 このことから、被推薦者は農業に関する識見を有し、農業委員として適任であると思われるため、推薦する。		

### 備考

- 1 提出された推薦書は返却しません。
- 2 推薦書に記入された事項（住所及び電話番号を除く）は、農業委員会等に関する法律第9条第2項の規定により公表されます。

認定農業者等の要件		
(農業委員会等に関する法律施行規則第2条第1号イからヌに掲げる者)		
条項	条文	要旨
イ	認定農業者等であつた者	認定農業者（個人又は法人の役員等）であつた者
ロ	認定農業者の行う耕作又は養畜の事業に従事し、その経営に参画する当該認定農業者の親族	認定農業者の親族
ハ	認定就農者（農業経営基盤強化促進法（昭和五十五年法律第六十五号）第十四条の五第一項に規定する認定就農者をいう。ニ及び第十条第一号において同じ。）である個人	認定就農者である個人 または法人の役員等
ニ	認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人（当該法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する者に限る。以下この号において同じ。）	
ホ	農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律（平成十八年法律第八十八号）第二条第四項第一号ハに規定する組織の役員	集落営農組織の役員
ヘ	農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画において位置付けられた農業者である個人であつて、当該農業委員会の区域における農業において中心的な役割を果たすことが見込まれるもの	地域計画等において位置付けられた農業者
ト	農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画において位置付けられた農業者である法人であつて、当該農業委員会の区域における農業において中心的な役割を果たすことが見込まれるものの業務を執行する役員又は使用人	
チ	農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的立場にある者として地方公共団体に認められた農業者	農業指導士等
リ	基本構想（農業経営基盤強化促進法第六条第一項に規定する基本構想をいう。）における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（又及び第十条第二号において「基本構想水準到達者」という。）である個人	市基本構想における農業経営の指標の水準に達している者である個人または法人の業務を執行する役員又は使用人
ヌ	基本構想水準到達者である法人の業務を執行する役員又は使用人	